

平成 21 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 住友電気工業株式会社
代 表 者 名 社長 松本 正義
(コード番号 5802 東証・大証第 1 部)
問 合 せ 先 広報部長 中田 将稔
TEL:06(6220)4119

光・電子デバイス事業の組織再編（会社分割による当社100%子会社事業の一部の承継
および当社事業の一部の同社への承継に係る基本方針）に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、当社が営む光デバイス・光トランシーバ事業と、100%子会社であるユーディナデバイス株式会社（以下、「ユーディナデバイス」といいます。）が営む光デバイス・光トランシーバおよび電子デバイス事業（以下、両社の事業を総称して「光・電子デバイス事業」といいます。）について、下記の組織再編を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 組織再編の目的

ユーディナデバイスは、当社と富士通株式会社との折半出資会社として平成 16 年 4 月に発足し、以来、光デバイスと電子デバイスの幅広い化合物半導体デバイス製品の開発から製造・販売までを一貫して行い、同分野において世界有数のポジションを築いてまいりました。当社は、昨今の顧客からの要求技術・製品の急速な高度化、国内外の競争激化による価格低下等の事業環境変化に機動的に対応すべく、本年 4 月 1 日に両社の経営資源を有効活用しつつ、一体的に運営することにより、新製品の開発・市場投入の加速化、品質・コスト競争力および販売力の強化等のシナジー効果を創出し、光・電子デバイス事業の基盤強化を図ることを目的に、ユーディナデバイスの 100%子会社化を実施いたしました。

今般、100%子会社化によるシナジー効果創出を早期に実効あるものとし、光・電子デバイス事業のさらなる成長発展を図るため、当社に営業、企画、研究機能を集約するとともに、ユーディナデバイスに開発、製造、営業技術、品質保証、原材料調達（輸入を除く）機能を集約する組織再編を行うことといたしました。

本組織再編により、当社は光・電子デバイス事業全体の事業戦略を統轄するとともに、住友電工ブランドでグローバルな拡販活動を推進してまいります。また、高度化、複雑化が進展する技術開発ニーズへの対応力強化を図るとともに、当社の電子デバイス関連研究やネットワーク製品開発とのシナジーも追求してまいります。一方、ユーディナデバイスは光・電子デバイス製品の開発、製造、生産技術、品質を一元的に管理し、グローバル競争力のある製品づくりに注力いたします。

2. 組織再編の要旨

平成 21 年 8 月 1 日を期日として、当社を承継会社、ユーディナデバイスを分割会社とする吸収分割によりユーディナデバイスの営業、企画、研究に係る事業を当社が承継するとともに、ユーディナデバイスを承継会社、当社を分割会社とする吸収分割により当社光デバイス・光トランシーバ事業のうち、開発、製造、営業技術、品質保証、原材料調達（輸入を除く）に係る事業をユーディナデバイスが承継いたします。

3. 今後の見通し

本お知らせは、基本方針の決定であり、本組織再編の詳細につきましては、決定次第速やかにお知らせいたします。

また、本組織再編による当社業績への影響は、連結、個別ともに軽微であります。

以上

【ユーディナデバイスの概要】

(1) 商号	ユーディナデバイス株式会社
(2) 事業内容	化合物半導体を使用した電子デバイス及び光デバイス並びにこれらの応用製品の開発・製造・販売
(3) 営業開始日	平成 16 年 4 月 1 日
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 盛岡 幹雄
(5) 本社所在地	神奈川県横浜市栄区金井町 1 番地
(6) 資本金	19,499 百万円 (平成 21 年 3 月末現在)
(7) 発行済株式数	59,360,000 株
(8) 純資産	18,966 百万円 (平成 21 年 3 月期 単体)
(9) 総資産	34,472 百万円 (平成 21 年 3 月期 単体)
(10) 決算期	3 月 31 日
(11) 大株主および持株比率	住友電気工業株式会社 100%